フォーマットユーティリティー

Disk Formatter

ソフトウェアマニュアル

お買い求めいただいた製品には、Windows 用フォーマットユーティリティー「Disk Formatter」が付属しています。Disk Formatter を使用すれば、ハードディスクなどのドライブ機器を簡単にフォーマットすることができます。Disk Formatter を使用するときは、必ず本書をお読みください。

本書の使いかた

本書を正しくご活用いただくための表記上の約束ごとを説明します。

表記上の約束

注意マーク................................ **⚠注意** に続く説明文は、製品を取り扱う際に特に注意していただきたい事項です。この注意事項に従わなかった場合、身体や製品に損傷を与える恐れがあります。

次の動作マーク .... **↘次へ** に続くページは、次にどこのページへ進めば良いかを記しています。

文中の用語表記

- **本書では、ハードディスクと SSD を含めて「ハードディスク」と表記しています。**
- 本書では、次のようなドライブ構成を想定して説明しています。
  A: フロッピードライブ
  C: ハードディスク
- 文中［　］で囲んだ名称は、ダイアログボックスの名称や操作の際に選択するメニュー、ボタン、チェックボックスなどの名称を表しています。
- ハードディスクとリムーバブルディスクドライブを合わせて「ドライブ機器」と表記しています。
- 本書では、Microsoft 社 Windows 98 Second Edition を Windows 98SE と表記しています。
- 本書では、Microsoft 社 Windows　Millennium Edition を Windows Me と表記しています。
- スマートメディア ™ は（株）東芝の商標です。

本ソフトウェアの運用によるデータの消失に関して弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
フォーマット（初期化）はお客様ご自身の責任において行ってください。

Disk Formatter の概要

●できること

・パソコンに増設したハードディスクのパーティション作成やフォーマットが簡単に行えます。MO、スマートメディア ™、コンパクトフラッシュなどリムーバブルメディアもフォーマットできます。
・論理フォーマットだけでなく物理フォーマットも可能です。

●仕様

Disk Formatter は、ハードディスクやリムーバブルメディアなどをフォーマットできます。

⚠注意 **パーティションで区切ったハードディスクに Windows 7/Vista をインストールしている場合、そのハードディスクを Disk Formatter でフォーマットしないでください。パソコンが起動しなくなることがあります。**

※ Windows がインストールされていない領域をフォーマットした場合でも、パソコンが起動しなくなることがあります。

メモ **Disk Formatter では、フロッピーディスクをフォーマットできません。**

次のページへ続く

対応パソコン	次のデスクトップおよびノートパソコン DOS/V 機（OADG 仕様）、NEC PC98-NX シリーズ、 NEC PC-9821/9801 シリーズ
対応 OS	Windows 7/Vista/XP（Media Center Edition を含む）/ 2000/Me(Millennium Edition)/98SE(Second Edition)/ 98/95
対応ドライブ *1	・USB ハードディスク（FDISK 形式 *2）（FAT12/16/32） ・IEEE1394 ハードディスク（FDISK 形式 *2）（FAT12/16/32） ・IDE ハードディスク（FDISK 形式 *2）（FAT12/16/32） ・SCSI ハードディスク（FDISK 形式 *2）（FAT12/16/32） ・シリアル ATA ハードディスク（FDISK 形式）（FAT12/16/32） ・ATAPI MO（IBM 形式）（FAT16） ・SCSI MO（IBM 形式）（FAT16） ・SCSI Zip（IBM 形式、FDISK 形式）（FAT16） ・フラッシュ ATA カード *3（IBM 形式、FDISK 形式）（FAT12/16） ・SCSI カードリーダー（IBM 形式、FDISK 形式）（FAT12/16）
対応ファイルシステム *4	FAT12、FAT16、FAT32*5
作成可能領域	・DOS/V 機、PC98-NX シリーズの場合は、拡張 MS-DOS 領域のみ作成可能 *6 ・PC-9821/9801 シリーズの場合は、4 番目の領域までは「ACTIVE-BOOT 不可」でのみ作成可能。5 番目以降は「SLEEP-BOOT 不可」でのみ作成可能 *6

*1 ご使用の製品および環境によっては、FAT12 が選べないことがあります。

*2 PC-9821/9801 シリーズでは、PC-98 ハードディスク形式になります。

*3 コンパクトフラッシュ、スマートメディア ™ も含みます。

*4 Windows 7/Vista/XP/2000/NT でのフォーマット形式 NTFS および HPFS は、削除のみ可能です。

*5 Windows 95 Ver.4.00.950/4.00.950a は、FAT32 に対応しておりません。

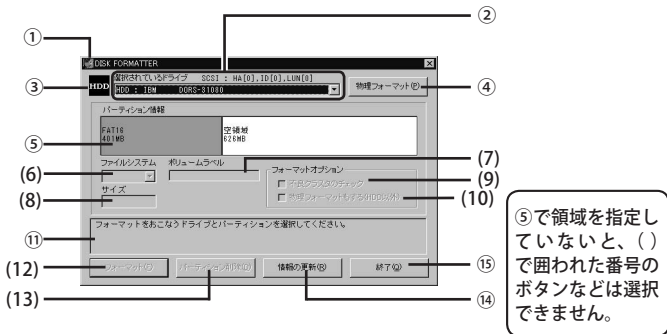
*6 Disk Formatter でフォーマットした領域からは、OS は起動できません。ただし、PC-9821/9801 シリーズの場合は、Disk Formatter でフォーマットした領域の状態を FDISK で［ACTIVE-BOOT 可］に変更することで、OS を起動できるようになります。

次のページへ続く

●インストール

メモ　インストールを始める前に、起動しているアプリケーションをすべて終了してください。

Disk Formatter のインストールは、本製品に付属の紙マニュアルを参照してください。

Disk Formatter の画面構成

① ここをクリックして表示されたメニューから［バージョン情報］を選択すると、フォーマットユーティリティーのバージョンが表示されます。

② ▼をクリックすると、選択可能なドライブのリストが表示されます。フォーマットしたいドライブを選択してください。リストの上部には選択されているドライブ (SCSI、IEEE1394、USB など) の接続先の情報が表示されます。

③ ②で選択したドライブの種類を表すアイコンです。

④ 物理フォーマットを実行するときにクリックします。

⑤ ②で選択したドライブの領域（パーティション）の情報が表示されます。フォーマットする領域をクリックして選択します。
領域の色は次のことを表しています。

次のページへ続く

水色	基本	MS-DOS 領域（DOS/V 機、PC98-NX シリーズのみ）
緑色	（拡張）	MS-DOS 領域内の FAT12/16
ピンク色	（拡張）	MS-DOS 領域内の FAT32
赤色	（拡張）	MS-DOS 領域内の他のファイルシステム (NTFS、HPFS など)
白色		空き領域

(6) ハードディスクをフォーマットするときにだけ選択できます。どのファイルシステムでフォーマットするか選択します。

(7) フォーマット時にボリュームラベルを入力できます。

(8) ハードディスクをフォーマットするときにだけ選択できます。フォーマット時に確保する領域のサイズ（MB）を入力します。

(9) フォーマット時に不良クラスターを検出したいときは、クリックしてチェックマークを付けます。検出された不良クラスターはマークされ、使用されなくなります。
※ 不良クラスターのチェックを行うと、フォーマットに数時間かかることがあります。

(10) リムーバブルメディアと MO ディスクをフォーマットするときにだけ選択できます。フォーマット時に物理フォーマットも行いたいときは、クリックしてチェックマークを付けます。

⑪ 現在の状況にあったメッセージが表示されます。

(12) クリックすると、選択している領域をフォーマットします。

(13) クリックすると、選択している領域を削除します。

⑭ クリックすると、すべてのドライブ情報が更新されます。ドライブ情報が正しく表示されないときにクリックしてください。

⑮ Disk Formatter を終了します。
※ ハードディスクのフォーマットもしくはパーティションの削除を行ったときは、再起動するかどうか (または USB/IEEE1394 接続の場合、ケーブルの抜き差し) を問い合わせるメッセージが表示されます。

フォーマット時の注意

⚠注意
- **フォーマットや領域の削除を実行すると、記録されているデータはすべて消去されます。大切なデータはフォーマットを行う前に、他のメディア（MO、CD-R/RW、DVD など）にバックアップしてください。**
- **フォーマット中は、パソコンでの操作を一切しないでください。操作をすると、フォーマットが終了するまでパソコンが応答しなくなることがあります。**
- **パソコン本体の省電力モード（スタンバイ、休止状態など）は必ず無効にしてください。フォーマット中に省電力モードが働くと、電源が切れてしまい、ドライブ機器が破損するおそれがあります。**
- **Disk Formatter でフォーマットした領域からは、OS は起動できません。ただし、PC-9821/9801 シリーズの場合は、Disk Formatter でフォーマットした領域の状態を FDISK で［ACTIVE-BOOT 可］に変更することで、OS を起動できるようになります。**

ハードディスクのフォーマット

ハードディスクを新しく増設したときや、ハードディスクの領域を作成するときは、次の手順でフォーマット（初期化）します。

フォーマット手順（論理フォーマット）

1. **周辺機器→パソコンの順に電源スイッチを ON にします。**

2. **［スタート］－［(すべての）プログラム］－［BUFFALO］－［DISK FORMATTER］－［DISK FORMATTER］の順に選択します。**

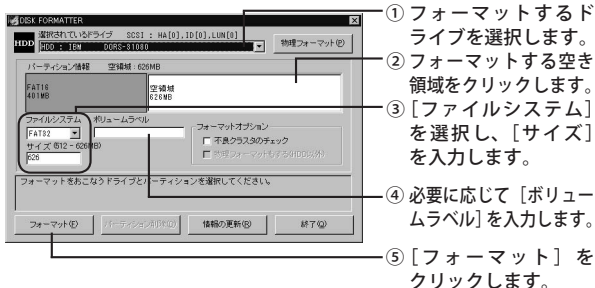
   Disk Formatter が起動します。

   * Windows 7 をお使いの場合、「次のプログラムにこのコンピュータへの変更を許可しますか？」と表示されたら、[はい] をクリックしてください。

   * Windows Vista をお使いの場合、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行] をクリックしてください。

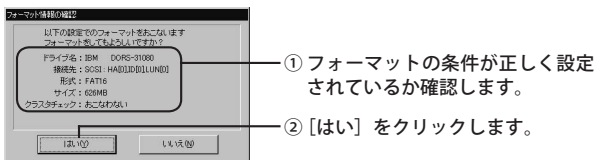
次のページへ続く

3

① フォーマットするドライブを選択します。
② フォーマットする空き領域をクリックします。
③［ファイルシステム］を選択し、［サイズ］を入力します。
④ 必要に応じて［ボリュームラベル］を入力します。
⑤［フォーマット］をクリックします。

⚠注意 フォーマットするドライブを間違えないでください。

⚠注意 「ドライブが OS によりロックされています。」と表示されたときは？
画面の指示にしたがってパソコンを再起動するか、フォーマットするドライブを一旦取り外してから再度接続してください。パソコンの再起動後や、取り外したドライブを再接続した後は、正常にフォーマットできます。

メモ フォーマットできるのは空き領域（パーティションが作成されていない領域）だけです。空き領域以外を選択しているときは［フォーマット］がグレーで表示され、フォーマットできません。空き域が無いときは、先に領域を削除してください。

4

条件を変更するときは［いいえ］をクリックし、手順**3**からやり直します。

5 「フォーマットは正常に終了しました」というメッセージが表示されたら、［OK］をクリックします。

以上でフォーマットは終了です。フォーマットしたドライブをパソコンに認識させるために、パソコンの再起動が必要です。USB/IEEE1394 接続の場合は、ケーブルの抜き差しによりパソコンに認識させることができます (再起動不要)。

＜補足 1 ＞領域の削除

すでにフォーマットされている領域をフォーマットするときは、次の手順で事前に領域を削除する必要があります。

1 **周辺機器→パソコンの順に電源スイッチを ON にします。**

2 **［スタート］－［(すべての) プログラム］－［BUFFALO］－［DISK FORMATTER］－［DISK FORMATTER］の順に選択します。**

Disk Formatter が起動します。

* Windows 7 をお使いの場合、「次のプログラムにこのコンピュータへの変更を許可しますか？」と表示されたら、[はい] をクリックしてください。

* Windows Vista をお使いの場合、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行] をクリックしてください。

3

⚠注意 削除する領域を間違えないでください。

以上で領域の削除は完了です。続いて「フォーマット手順（論理フォーマット）」を参照してフォーマットしてください。【P7】

次のページへ続く

＜補足 2 ＞物理フォーマット

ドライブを領域未確保の状態（物理フォーマットだけが施された状態）にします。物理フォーマットは、どうしてもドライブ情報が正しく表示されないときや、ドライブにアクセスできないときにだけ行ってください。通常は行う必要はありません。

⚠注意
- **物理フォーマットには数十時間かかることがあります。ドライブにアクセスしている間は、絶対にパソコンやハードディスクの電源スイッチを OFF にしたり、リセットしないでください。**
- **物理フォーマット中は、パソコンの操作を一切しないでください。操作をすると、物理フォーマットが終了するまでパソコンが応答しなくなることがあります。**

1 **周辺機器→パソコンの順に電源スイッチを ON にします。**

2 **［スタート］－［（すべての）プログラム］－［BUFFALO］－［DISK FORMATTER］－［DISK FORMATTER］の順に選択します。**

Disk Formatter が起動します。

* Windows 7 をお使いの場合、「次のプログラムにこのコンピュータへの変更を許可しますか？」と表示されたら、[はい] をクリックしてください。

* Windows Vista をお使いの場合、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行] をクリックしてください。

3

① 物理フォーマットするドライブを選択します。

② ［物理フォーマット］をクリックします。

次のページへ続く

⚠注意 ・ハードディスク内の 1 つの領域だけを選択しても、ハードディスク全体が物理フォーマットされます。ご注意ください。

・フォーマットするハードディスクを間違えないでください。

4 **警告メッセージが表示されます。フォーマットするときは［はい］をクリックします。**

物理フォーマットを中止するときは［いいえ］をクリックします。

5 **再度警告メッセージが表示されます。フォーマットするときは［はい］をクリックします。**

物理フォーマットを中止するきは［いいえ］をクリックします。

6 **「フォーマットは正常に終了しました」というメッセージが表示されたら、［OK］をクリックします。**

以上で物理フォーマットは終了です。続いて「フォーマット手順（論理フォーマット）」を参照してフォーマットしてください。【P7】

リムーバブルメディアのフォーマット

MO ディスクなどのリムーバブルメディアは次の手順でフォーマットします。

⚠注意 デジタルカメラで使用するメディアは、必ずデジタルカメラでフォーマットしてください。Disk Formatter でフォーマットすると、デジタルカメラでは使用できなくなることがあります。フォーマットの方法はデジタルカメラのマニュアルを参照してください。

1 周辺機器→パソコンの順に電源スイッチを ON にします。

2 フォーマットしたいメディアをリムーバブルドライブにセットします。

3 ［スタート］－［(すべての) プログラム］－［BUFFALO］－［DISK FORMATTER］－［DISK FORMATTER］の順に選択します。

Disk Formatter が起動します。

* Windows 7 をお使いの場合、「次のプログラムにこのコンピュータへの変更を許可しますか？」と表示されたら、[はい] をクリックしてください。

* Windows Vista をお使いの場合、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行] をクリックしてください。

4

① フォーマットするドライブを選択します。

② 必要に応じて［ボリュームラベル］を入力します。

③［フォーマット］をクリックします。

物理フォーマットも行うときは、［物理フォーマットもする (HDD 以外)］をクリックしてチェックマークを付けます。

次のページへ続く

5

条件を変更するときは［いいえ］をクリックし、手順 **4** からやり直します。

6 「フォーマットは正常に終了しました」と表示されたら、［OK］をクリックします。

「メディアをイジェクトします」と表示されたときは［OK］をクリックし、メディアを一度取り出します。

※「メディアをイジェクトします」と表示されなかったとき（コンパクトフラッシュやスマートメディア™をフォーマットしたとき）や、［OK］を押してもメディアが排出されなかった場合は、必ず手動でメディアを取り出してください。一度取り出さないと、正しく認識されません。

以上でフォーマットは終了です。

アンインストール

Disk Formatter が不要になったときは、次の手順で削除してください。

1. **周辺機器→パソコンの順に電源スイッチを ON にします。**
2. **［スタート］－［（すべての）プログラム］－[BUFFALO]ー［DISK FORMATTER］－［アンインストーラ］の順に選択します。**
3. **以降は画面の指示に従って操作します。**

困ったときは

Disk Formatter を使用して困ったときの対処方法を説明しています。

ドライブ情報が正しく表示されない

最新の情報を表示していない	［情報の更新］をクリックしてください。 ※他のパソコンで使用していたハードディスクを取り付けた場合に、［情報の更新］をクリックしても正しく表示されないことがあります。その場合は、ハードディスクを物理フォーマットしてください。物理フォーマットには、数十時間かかることがあります。【P10「物理フォーマット」】

「ドライブ内に DOS/V 用と考えられるパーティション情報が見つかりました…」と表示される

PC-9821/9801 シリーズに DOS/V 機用のハードディスク（FDISK 形式）を接続した	そのまま PC-9821/9801 シリーズで使用するときは、［はい］をクリックして DOS/V 用のパーティション情報を削除（ドライブの内容をすべてフォーマット）してください。

増設したドライブが表示されない (Windows Me/98SE/98/95)

OS がドライブを認識していない	次の手順で操作してください。 ①［マイ コンピュータ］アイコンを右クリックします。 ②［プロパティ］をクリックします。 ③［デバイス マネージャ］タブをクリックします。 ④増設したドライブのデバイス名をダブルクリックします。 ⑤［設定］タブをクリックします。 ⑥［Int13 ユニット］をクリックしてチェックマークを付けます。 ⑦［OK］をクリックします。 ⑧以降は画面の指示に従ってパソコンを再起動します。

ハードディスクのフォーマットができない（［フォーマット］がグレー表示になっていてクリックできない）

空き領域以外（使用している領域）を選択している	フォーマットできるのは空き領域だけです。空き領域が表示されていないときは、使用している領域を削除してください。【P9】

パソコンの起動に 10 分以上かかる

ハードディスクに作成した領域が他の領域と合わせて 8GB（8000MB）を超えていた	古いパソコン（拡張 Int13 非対応）の一部の機種では、1 台のハードディスク内のすべての領域の合計が 8GB を超えると、パソコンの起動に 10 分以上かかるものがあります。そのようなときはパソコンが起動するまで待ち、起動後、Disk Formatter で合計が 8GB 以下になるように領域を確保し直してください。 古いパソコンでは、合計 8GB を超える領域を作成しないことをおすすめします。

フォーマットしたハードディスクから OS を起動できない

Disk Formatter でフォーマットした	Disk Formatter でフォーマットしたハードディスクから OS を起動することはできません。ただし、PC-9821/9801 シリーズの場合は、Disk Formatter でフォーマットした領域の状態を FDISK で[ACTIVE-BOOT 可]に変更することで、OS を起動できるようになります。

[パーティション削除] および [物理フォーマット] がグレー表示になっていてクリックできない

起動したOS(またはDisk Formatter)のインストールされている領域に対しては、削除や物理フォーマットはできません。